

# 第4回 議会報告会を開催

議会運営委員会 久長 登良男委員長



末吉会場



財部会場



大隅会場

曾於市議会では、5月24日（日）午後2時から議会報告会を3会場（大隅・末吉・財部）で開催しました。

この報告会は、市政の課題と議会の活動状況などを市民に報告また、声を聞いて、今後の議会活動に活かすため実施するものです。

今回は、初めて事前質問状を配布し、9件の質問状が提出され、回答書を配布しました。当日は3会場に市民55名の参加があり、市政全般について多くの活発な意見が出されました。

## 事前質問状の一部抜粋

**質問** 高齢化による過疎化対策、空き家対策について

**回答** 市としても定住促進対策として、住宅取得祝い金、住宅リフォーム補助、危険廃屋解体撤去補助金、地域振興住宅の整備などを行っておりますが、議

会としても、まち・ひと・しごと創生総合戦略策定の中で積極的に政策提言をして取り組んでまいります。

**質問** 会派設立の趣旨及びメリットについて

**回答** 曾於市議会基本条例の第4条で、「議員は、政治上の主義及び主張を同じくする複数の議員で調査研究、政策立案等を目的とする団体として会派を結成できる」としたところで、

メリットは、政策集団であるため会派内での論議を行うことで、議員の資質向上に役立つことや会派を単位とするため能率的な運営ができること。

また、一般質問者が多くなりました。

**質問** フラワーパーク跡地利用検討委員会の設置に賛成したという事は、議会は「フラワーパークは造りませ

ん」と認めたわけですから、それなのに今になって「土地の売買契約書の内容と利用目的が違うのはおかしい」と言うのは、それこそ市民からみたら「おかしい」ものに見えます。議会はこのことについて、整合性があると考えているのか。一部の議員の発言として捨て置かず、曾於市議会はどう認識しているのかお聞かせください。

**回答** 地権者の方から売買契約時には健康づくりと観光目的で建設するからとの説明であり、市の発展に貢献できるのであればと考え、土地を譲渡されたが、企業誘致で売却するとこのことを聞き、目的が違うのであれば契約者に説明されるなり、希望者には売買契約を白紙に戻してほしいとの異議申立の相談等があり、手続き上のことで質問した経緯があります。

**質問** 児童・生徒の減少及び不登校対策について

**回答** 平成27年度において、不登校児童生徒の解消に向けて、新たに適応指導教室を設置し、不登校児童生徒の学校への復帰を支援する事業が取り組まれました。議会においても、推移を見守りながら、調査、研修を行い不登校児童生徒の解消に努めてまいります。

## 主な質疑や意見

**質問** 自治会未加入者が多いが市の対策は。

**回答** 自治会未加入者進補助金を出している。今後議会も対策を検討したい。

**質問** 高所伐採作業の幹線道路は、市で対応していただきたい。

**回答** 市の建設課に申出ていただければ順次対応しています。

**質問** 学力テストの結果をどう見ているか。今後の対策は。

**回答** これまでも学力向上に取り組んできたが、県平均に届かない。土曜授業にも期待しながら、学力優良県を参考にし、さらに学力向上対策に努める。

**議会報告会アンケートより**

何でもご意見をお聞かせくださいの項目より抜粋してあります。

- 多くの参加者に来てもらうためには、今回のような開催がよいと思うがPRをよくして頂くことが必要と思う。
- 質問については、一人何回までとした方がよいのでは。「議会報告会」ではなく「議員と語る会」の方式がよい。
- 市民からの声をもっと吸い上げて報告してほしい。
- 5月・6月は農

業は忙しいので時期・時間を考えて欲しい。

**まとめ**

以上のような質問や意見等がありました。6月定例会では、このご意見等を踏まえ、議員が一般質問をしました。

また、報告会では、アンケート調査も行った結果、半数以上の方から、市議会の内容がよく理解できたと回答を頂きました。

今回の報告会やアンケートで、多くの貴重なご意見をいただきましたので、今後、議会活動に活かしてまいります。



**平成 26 年度 政務活動費報告**

会派名	自民さくら会	誠和会	日本共産党	無会派	計	
	10人	4人	2人	1人	17人	
所属議員	久長登良男 坂口幸夫 海野隆平 大川原主税 大川内富男 九日克典 今鶴治信 上村龍生 漕合昌昭 岩水 豊	迫 杉雄 山田義盛 原田賢一郎 伊地知厚仁	徳峰一成 宮迫 勝	谷口義則		
交付額(単位：円)	1,200,000	480,000	240,000	120,000	2,040,000	
自己負担額	6,370	0	0	0	6,370	
収入合計	1,206,370	480,000	240,000	120,000	2,046,370	
内訳	調査研究費	164,900	76,587	0	26,110	267,597
	研修費	222,270	0	0	0	222,270
	広報費	819,200	272,695	178,912	0	1,270,807
	資料購入費	0	0	16,524	0	16,524
支出合計	1,206,370	349,282	195,436	26,110	1,777,198	
返納額	0	130,718	44,564	93,890	269,172	

※政務活動費は、曾於市議会議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付されるものです。  
 ※平成 26 年 4 月より政務活動費を 1 人当たり年額 12 万円交付を受け、年度末に収支報告書を提出し残額は返納します。  
 なお、無所属自由クラブ会派は、政務活動費の請求はありませんでした。